

正味財産増減計算書

平成25年度

平成25年2月1日から平成25年12月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	111,241,247		
特定資産受取利息	111,241,247		
事業収益	82,647,378		
家賃収益	82,473,628		
会館利用料収益	173,750		
雑収益	800,055		
受取利息	17,786		
助成金返還収益	778,269		
雑収益	4,000		
経常収益計	194,688,680		
(2) 経常費用			
事業費	215,451,928		
役員報酬	10,815,000		
給料手当	21,354,896		
臨時雇賃金	559,023		
役員退職慰労引当金繰入額	1,443,750		
賞与引当金繰入額	2,144,658		
退職給付費用	599,496		
福利厚生費	4,737,616		
会議費	22,745		
旅費交通費	230,548		
通信運搬費	903,385		
減価償却費	86,618,343		
消耗什器備品費	241,943		
消耗品費	1,227,690		
修繕費	729,653		
印刷製本費	534,775		
光熱水料費	3,097,277		
賃借料	61,215		
保険料	743,414		
租税公課	29,740,772		
委託費	9,985,032		
支払助成金	37,180,000		
雑費	2,480,697		
管理費	17,410,053		
役員報酬	5,950,766		
給料手当	3,284,418		
臨時雇賃金	85,977		
役員退職慰労引当金繰入額	618,750		
賞与引当金繰入額	535,415		
退職給付費用	92,204		
福利厚生費	893,667		
会議費	384,791		
旅費交通費	20,037		
通信運搬費	208,072		
減価償却費	1,063,693		
消耗什器備品費	45,127		
消耗品費	401,764		
修繕費	3,307		
印刷製本費	87,350		
光熱水料費	59,666		
賃借料	220,000		
保険料	60,450		
租税公課	237,528		
委託費	192,352		
雑費	2,964,719		
経常費用計	232,861,981		
評価損益調整前経常増減額	△ 38,173,301		
評価損益等計	0		
当期経常増減額	△ 38,173,301		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度受取利息	3,072,507		
過年度受取利息	3,072,507		
経常外収益計	3,072,507		
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1		
車両運搬具除却損	1		
経常外費用計	1		
当期経常外増減額	3,072,506		
当期一般正味財産増減額	△ 35,100,795		
一般正味財産期首残高	4,554,179,971		
一般正味財産期末残高	4,519,079,176		
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	6,575,000,000		
指定正味財産期末残高	6,575,000,000		
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	11,094,079,176		

※公益財団法人移行初年度のため前年度実績及び増減欄は未記入

正味財産増減計算書内訳表

平成25年度  
平成25年2月1日から平成25年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合 計
	公1 助成事業	公2 施設貸与事業	共通	小 計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
特定資産運用益	8,277	7,498	54,963,379	54,979,154	56,262,093	111,241,247
特定資産受取利息	8,277	7,498	54,963,379	54,979,154	56,262,093	111,241,247
事業収益	0	82,647,378	0	82,647,378	0	82,647,378
家賃収益	0	82,473,628	0	82,473,628	0	82,473,628
会館利用料収益	0	173,750	0	173,750	0	173,750
雑収益	778,269	0	0	778,269	21,786	800,055
受取利息	0	0	0	0	17,786	17,786
助成金返還収益	778,269	0	0	778,269	0	778,269
雑収益	0	0	0	0	4,000	4,000
経常収益計	786,546	82,654,876	54,963,379	138,404,801	56,283,879	194,688,680
(2) 経常費用						
事業費	65,131,577	150,320,351	0	215,451,928	0	215,451,928
役員報酬	6,180,000	4,635,000	0	10,815,000	0	10,815,000
給料手当	11,499,169	9,855,727	0	21,354,896	0	21,354,896
臨時雇賃金	301,022	258,001	0	559,023	0	559,023
役員退職慰労引当金繰入額	825,000	618,750	0	1,443,750	0	1,443,750
賞与引当金繰入額	1,179,504	965,154	0	2,144,658	0	2,144,658
退職給付費用	322,816	276,680	0	599,496	0	599,496
福利厚生費	2,569,488	2,168,128	0	4,737,616	0	4,737,616
会議費	22,745	0	0	22,745	0	22,745
旅費交通費	221,285	9,263	0	230,548	0	230,548
通信運搬費	508,576	394,809	0	903,385	0	903,385
減価償却費	1,209,680	85,408,663	0	86,618,343	0	86,618,343
消耗什器備品費	131,220	110,723	0	241,943	0	241,943
消耗品費	540,199	687,491	0	1,227,690	0	1,227,690
修繕費	9,779	719,874	0	729,653	0	729,653
印刷製本費	357,553	177,222	0	534,775	0	534,775
光熱水料費	173,948	2,923,329	0	3,097,277	0	3,097,277
賃借料	0	61,215	0	61,215	0	61,215
保険料	59,499	683,915	0	743,414	0	743,414
租税公課	386,298	29,354,474	0	29,740,772	0	29,740,772
委託費	560,774	9,424,258	0	9,985,032	0	9,985,032
支払助成金	37,180,000	0	0	37,180,000	0	37,180,000
雑費	893,022	1,587,675	0	2,480,697	0	2,480,697
管理費	0	0	0	0	17,410,053	17,410,053
役員報酬	0	0	0	0	5,950,766	5,950,766
給料手当	0	0	0	0	3,284,418	3,284,418
臨時雇賃金	0	0	0	0	85,977	85,977
役員退職慰労引当金繰入額	0	0	0	0	618,750	618,750
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	535,415	535,415
退職給付費用	0	0	0	0	92,204	92,204
福利厚生費	0	0	0	0	893,667	893,667
会議費	0	0	0	0	384,791	384,791
旅費交通費	0	0	0	0	20,037	20,037
通信運搬費	0	0	0	0	208,072	208,072
減価償却費	0	0	0	0	1,063,693	1,063,693
消耗什器備品費	0	0	0	0	45,127	45,127
消耗品費	0	0	0	0	401,764	401,764
修繕費	0	0	0	0	3,307	3,307
印刷製本費	0	0	0	0	87,350	87,350
光熱水料費	0	0	0	0	59,666	59,666
賃借料	0	0	0	0	220,000	220,000
保険料	0	0	0	0	60,450	60,450
租税公課	0	0	0	0	237,528	237,528
委託費	0	0	0	0	192,352	192,352
雑費	0	0	0	0	2,964,719	2,964,719
経常費用計	65,131,577	150,320,351	0	215,451,928	17,410,053	232,861,981
評価損益調整前経常増減額	△ 64,345,031	△ 67,665,475	54,963,379	△ 77,047,127	38,873,826	△ 38,173,301
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 64,345,031	△ 67,665,475	54,963,379	△ 77,047,127	38,873,826	△ 38,173,301
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
過年度受取利息	0	0	0	0	3,072,507	3,072,507
過年度受取利息	0	0	0	0	3,072,507	3,072,507
経常外収益計	0	0	0	0	3,072,507	3,072,507
(2) 経常外費用						
固定資産除却損	0	0	0	0	1	1
車両運搬具除却損	0	0	0	0	1	1
経常外費用計	0	0	0	0	1	1
当期経常外増減額	0	0	0	0	3,072,506	3,072,506
当期一般正味財産増減額	△ 64,345,031	△ 67,665,475	54,963,379	△ 77,047,127	41,946,332	△ 35,100,795
一般正味財産期首残高	△ 185,883,927	3,798,133,742	378,114,226	3,990,364,041	563,815,930	4,554,179,971
一般正味財産期末残高	△ 250,228,958	3,730,468,267	433,077,605	3,913,316,914	605,762,262	4,519,079,176
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	2,000,000,000	2,000,000,000	4,575,000,000	6,575,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	2,000,000,000	2,000,000,000	4,575,000,000	6,575,000,000
III 正味財産期末残高						
正味財産期末残高	△ 250,228,958	3,730,468,267	2,433,077,605	5,913,316,914	5,180,762,262	11,094,079,176

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準および評価方法  
満期保有目的の債券  
償却原価法（定額法）を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
① 建物、建物附属設備および構築物  
定額法を採用している。  
② 機械装置、車両運搬具、什器備品およびソフトウェア  
平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以降に取得した  
ものについては定額法を採用している。
- (3) 引当金の計上基準  
① 賞与引当金  
役員に対する賞与の支給に備えて、賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上している。  
② 役員退職慰労引当金  
役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。  
③ 退職給付引当金  
職員の退職給付に備えるため、当事業年度期末の退職給付債務に基づき、当事業年度末に発生してい  
ると認められる額を計上している。なお、退職給付額は期末在籍者の自己都合による期末要支給額に基  
づき計算している。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

### 2. 会計方針の変更

平成25年2月1日付け公益財団法人移行認定手続きに伴い、基本財産を特定資産に組み入れたので旧基本財産  
は以下のとおり表記している。

旧基本財産科目名	特定資産組入れ後の科目名
基本財産積立資産	指定正味財産積立資産
基本財産投資有価証券	指定正味財産投資有価証券
基本財産金銭信託	指定正味財産金銭信託
基本財産土地	特定資産土地
基本財産建物	特定資産建物
基本財産建物附属設備	特定資産建物附属設備
基本財産構築物	特定資産構築物

### 3. 特定資産の増減額およびその残高

特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
指定正味財産積立資産	500,000,000	5,150,000,000	3,075,000,000	2,575,000,000
指定正味財産投資有価証券	4,500,000,000	-	500,000,000	4,000,000,000
指定正味財産金銭信託	1,575,000,000	-	1,575,000,000	-
特定資産土地	1,835,925,840	-	-	1,835,925,840
特定資産建物	1,375,253,119	-	28,382,725	1,346,870,394
特定資産建物附属設備	468,866,732	-	39,649,676	429,217,056
特定資産構築物	91,701,186	-	6,244,289	85,456,897
退職給付引当資産	37,747,300	40,520,200	37,766,000	40,501,500
建物建替積立資産	203,000,000	208,000,000	203,000,000	208,000,000
建物修繕積立資産	37,000,000	-	-	37,000,000
財政調整積立資産	420,000,000	440,000,000	420,000,000	440,000,000
合 計	11,044,494,177	5,838,520,200	5,885,042,690	10,997,971,687

### 4. 特定資産の財源の内訳

特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財 産からの充当額	うち一般正味財 産からの充当額	うち債務に 対応する額
特定資産				
指定正味財産積立資産	2,575,000,000	2,575,000,000		
指定正味財産投資有価証券	4,000,000,000	4,000,000,000		
特定資産土地	1,835,925,840		1,835,925,840	
特定資産建物	1,346,870,394		1,346,870,394	
特定資産建物附属設備	429,217,056		429,217,056	
特定資産構築物	85,456,897		85,456,897	
退職給付引当資産	40,501,500			40,501,500
建物建替積立資産	208,000,000		208,000,000	
建物修繕積立資産	37,000,000		37,000,000	
財政調整積立資産	440,000,000		440,000,000	
合 計	10,997,971,687	6,575,000,000	4,382,470,187	40,501,500

## 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。  
(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
特定資産 建物	1,455,177,690	108,307,296	1,346,870,394
特定資産 建物附属設備	583,155,349	153,938,293	429,217,056
特定資産 構築物	109,818,238	24,361,341	85,456,897
機械装置	25,703,125	6,504,253	19,198,872
車両運搬具	2,529,410	212,470	2,316,940
什器備品	66,487,024	44,371,809	22,115,215
ソフトウェア	2,887,500	2,412,044	475,456
合 計	2,245,758,336	340,107,506	1,905,650,830

## 6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種 類 お よ び 銘 柄	帳 簿 価 額	時 価 @	時 価	評 価 損 益
ハーバーホールディングスガンマ社 第1回C種無担保債	3,000,000,000	100.00	3,000,000,000	-
野村証券円貨債 NEFNV6784/S6357	500,000,000	94.46	472,300,000	△27,700,000
野村証券円貨債 NEFNV21696/S2178	500,000,000	87.80	439,000,000	△61,000,000
合 計	4,000,000,000		3,911,300,000	△88,700,000

## 7. 引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	3,476,791	2,680,073	3,476,791		2,680,073
役員退職慰労引当金	32,437,500	2,062,500			34,500,000
退職給付引当金	5,309,800	691,700			6,001,500

## 8. 退職給付関係

### (1) 採用している退職金制度の概要

確定給付型の制度として退職給付一時金制度を設けている。

### (2) 退職給付債務の内訳

(単位:円)

内容	金額
退職給付債務	6,001,500
退職給付引当金	6,001,500

### (3) 退職給付費用に関する事項

(単位:円)

内容	金額
勤務費用	691,700
退職給付費用	691,700

### (4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算にあたっては、退職一時金制度に基づく期末在籍者の自己都合による期末要支給額を基礎として計算している。

## 附属明細書

重要な固定資産の明細（特定資産）および引当金の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているため、記載を省略する。